

小学生児童保護者調査票

子育て支援に関するアンケート調査にご協力ください

日頃より、市政にご理解ご協力をいただいておりますことに厚くお礼申し上げます。

本市では、乳幼児から学齢期にかけて、子どもたちの健やかな成長を支援し、子育てしやすいまちづくりに努めています。

このたび、子ども・子育て環境のさらなる充実を目指すため「第2期館林市子ども・子育て支援事業計画」(2020年度～2024年度)を策定することとなり、ニーズ調査を実施することといたしました。

本調査は、住民基本台帳の中から小学1年生から3年生までのお子さんを無作為に抽出し、送らせていただいております。ご回答いただく内容は、今後の子育て支援施策を進めていくための基礎資料に利用させていただくもので、市民の皆様の現在の利用状況や今後の利用希望、子育てに関するご意見等をおうかがいする大変重要な調査です。

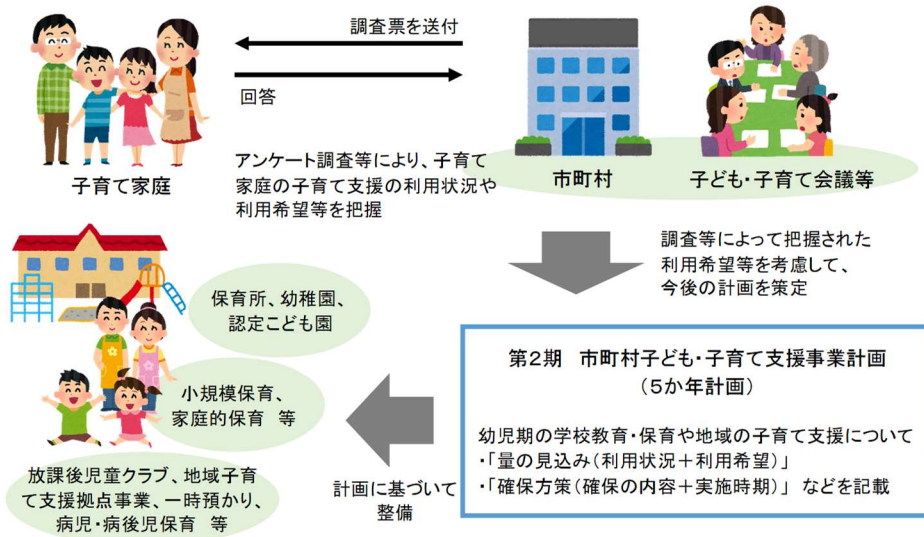
回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他にもれたり、他の目的に利用されたりすることは一切ありません。

質問数が多くご負担をおかけいたしますが、ご協力いただきますようよろしくお願い申し上げます。

平成31年1月

館林市長 須藤和臣

いただいた回答は館林市の子育て支援に活かされるぽん！



調査に関するご質問、ご意見は…

館林市保健福祉部子ども福祉課 子育て支援係
電話：0276-72-4111 (内線671)
E-mail: kodomo@city.tatebayashi.gunma.jp
までお問い合わせください。

調査票中の事業やその他の子育て支援情報はこちらポン！



【ご記入にあたってのお願い】

- 1 ご記入は、封筒の宛名のお子さんの保護者の方をお願いします。氏名は記入しないでください。
- 2 ご回答いただいた内容は、個人が特定できないように、すべて統計的に処理いたします。
- 3 何らかの事情により、ご本人（お子さんの保護者の方）が記入できない場合には、ご本人の意思を反映してご家族の方などが記入してください。
- 4 選択肢の場合、お選びいただく数が設問によって異なります。注意書きに従ってご記入ください。また、「その他」に○をつけていただいた場合には、（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
- 5 時間を数字でご記入いただく場合は、24時間制（例：18時）でご記入ください。
- 6 ご記入いただいたアンケート用紙は、お手数ですが、平成31年2月4日（月）までに同封の返信用封筒に入れて、アンケートをいただいた学校にご提出ください。また、郵送で届いた方は郵便ポストに投函ください。切手の貼付や差出人の記入は必要ありません。
- 7 記入にあたって不明な点がございましたら、こども福祉課までお問い合わせください。

お住まいの地域について

問1 宛名のお子さんを通っている小学校は次のうちどちらですか。（1つに○）

- | | | | | |
|-----------|------------|-------------|----------|-----------|
| 1. 第一小学校 | 2. 第二小学校 | 3. 第三小学校 | 4. 第四小学校 | 5. 第五小学校 |
| 6. 第六小学校 | 7. 第七小学校 | 8. 第八小学校 | 9. 第九小学校 | 10. 第十小学校 |
| 11. 美園小学校 | 12. 特別支援学校 | 13. その他（学校名 | ） | |

封筒の宛名のお子さんご家族のことについて

問2 宛名のお子さんの現在の学年を記入してください。

- | | | |
|----------|----------|----------|
| 1. 小学1年生 | 2. 小学2年生 | 3. 小学3年生 |
|----------|----------|----------|

問3 宛名のお子さんのきょうだいは（宛名のお子さんを含め）何人いらっしゃいますか。

2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。（数字を記入）

きょうだい数 [] 人	／	末子の生年月	平成 [] 年 [] 月生まれ
または（西暦 [] 年 [] 月生まれ）			

問4 調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。（1つに○）

- | | | |
|-------|-------|---------------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他（ ） |
|-------|-------|---------------|

問5 調査票にご回答いただいている方の配偶（婚姻）関係についてお答えください。（1つに○）

- | | |
|----------------|------------|
| 1. 配偶者（夫・妻）がいる | 2. 配偶者はいない |
|----------------|------------|

問6 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。

お子さんからみた関係でお答えください。（1つに○）

- | | | |
|----------|---------------|---------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 |
| 4. 主に祖父母 | 5. その他（ ） | |

子どもの育ちをめぐる環境について

問7 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方はどなた(施設)ですか。
お子さんからみた関係でお答えください。(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|-------------|------------|-------------|
| 1. 父母ともに | 2. 母親 | 3. 父親 |
| 4. 祖父母 | 5. 小学校 | 6. 放課後児童クラブ |
| 7. 放課後子ども教室 | 8. その他 () | |

問8 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)に、影響すると思われる環境をお答えください。
(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|-------------|-------------|------------|
| 1. 家庭 | 2. 地域 | 3. 小学校 |
| 4. 放課後児童クラブ | 5. 放課後子ども教室 | 6. その他 () |

問9 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | | | |
|------------------------------------|---|------|---|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる | ⇒ | 問9-1 | へ |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる | ⇒ | 問9-1 | へ |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる | ⇒ | 問9-2 | へ |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる | ⇒ | 問9-2 | へ |
| 5. いずれもない | ⇒ | 問10 | へ |

問9で「1」、「2」(祖父母等の親族にみてもらえる)に○をつけた方のみ

問9-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---|--|
| 1. 身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる | |
| 2. 身体的負担があり、心配である | |
| 3. 時間的制約や精神的な負担があり、心配である | |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい | |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、不安がある | |
| 6. その他 () | |

問9で「3」、「4」(友人・知人がいる)に○をつけた方のみ

問9-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---|--|
| 1. 身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる | |
| 2. 身体的負担があり、心配である | |
| 3. 時間的制約や精神的な負担があり、心配である | |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい | |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、不安がある | |
| 6. その他 () | |

問10 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。
また、相談できる場所がありますか。(1つに○)

1. いる／ある ⇒ 問10-1 へ	2. いない／ない ⇒ 問11 へ
--	---

問10で「1. いる／ある」に○をつけた方のみ

問10-1 お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 祖父母等の親族	2. 友人や知人	3. 近所の人
4. 子育て支援施設(児童館等)・NPO	5. 保健センター	6. 放課後子ども教室
7. 放課後児童クラブ	8. 放課後子ども教室	9. 民生委員・児童委員
10. かかりつけの医師	11. 自治体の子育て関連担当窓口	12. 母子保健推進員
13. その他 ()		

問11 子育て(教育を含む)をする上で、周囲(身近な人、行政担当者など)からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

宛名のお子さんの保護者の就労状況について

問12 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。(1)母親、(2)父親、それぞれご回答ください。

(1)母親(1つに○)【父子家庭の場合は記入不要】

1. フルタイム*で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	⇒ (1)-1 へ
2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	⇒ (1)-1 へ
3. パート・アルバイト等*で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	⇒ (1)-1,2 へ
4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	⇒ (1)-1,2 へ
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない ⇒離職した主な理由は、出産・育児ですか。 ア. はい イ. いいえ	⇒ (1)-3 へ
6. これまで就労したことがない	⇒ (1)-3 へ

*フルタイム:週5日・1日8時間程度 / パート・アルバイト等:フルタイム以外

(1)で「1」～「4」(就労している)に○をつけた方のみ

(1)-1 1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(数字を記入)

1週あたり [] 日	/	1日あたり [] 時間
-----------------	---	------------------

(1)で「3」、「4」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方のみ

(1)-2 フルタイムへの転換希望はありますか。(それぞれ1つに○)

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

(1)で「5」、「6」(就労していない)に○をつけた方のみ

(1)－3 就労したいという希望はありますか。(それぞれ1つに○、数字を記入)

1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが【 】歳になったところに就労したい
3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい

希望する就労形態 ア フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度)

イ パートタイム、アルバイト等

(1週あたり【 】日 1日あたり【 】時間)

(2)父親(1つに○)【母子家庭の場合は記入不要】

1. フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない ⇒ (2)－1 へ
2. フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である ⇒ (2)－1 へ
3. パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない ⇒ (2)－1、2 へ
4. パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である ⇒ (2)－1、2 へ
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
⇒離職した主な理由は、育児ですか。 ア. はい イ. いいえ ⇒ (2)－3 へ
6. これまで就労したことがない ⇒ (2)－3 へ

(2)で「1」～「4」(就労している)に○をつけた方のみ

(2)－1 1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(数字を記入)

1週あたり【 】日 / 1日あたり【 】時間

(2)で「3」、「4」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方のみ

(2)－2 フルタイムへの転換希望はありますか。(それぞれ1つに○)

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

(2)で「5」、「6」(就労していない)に○をつけた方のみ

(2)－3 就労したいという希望はありますか。(それぞれ1つに○、数字を記入)

1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが【 】歳になったところに就労したい
3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい

希望する就労形態 ア フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度)

イ パートタイム、アルバイト等

(1週あたり【 】日 1日あたり【 】時間)

放課後の過ごし方（平日の小学校終了後）について

問13 お子さんについて、小学校低学年（1～3年生）の放課後の過ごし方として、放課後は現在どのような場所で過ごしていますか。（あてはまるものすべてに○、数字を記入）「放課後子ども教室」、「放課後児童クラブ」の場合は、時間も【 】内にご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください。また、合わせて週5日になるように希望日数を記入してください。

■現在の過ごし方

1. 自宅	週【 】日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週【 】日くらい
3. 習い事・塾・スポーツクラブ	週【 】日くらい
4. 児童館※ ¹	週【 】日くらい
5. 放課後子ども教室※ ²	週【 】日くらい 下校時から【 】時まで
6. 放課後児童クラブ（学童保育）※ ³	週【 】日くらい 下校時から【 】時まで
7. ファミリー・サポート・センター※ ⁴	週【 】日くらい
8. 学校内	週【 】日くらい
9. 公民館	週【 】日くらい
10. 図書館	週【 】日くらい
11. 公園	週【 】日くらい
12. その他（ ）	週【 】日くらい

※¹ 児童館で行う放課後児童クラブを利用している場合は「6. 放課後児童クラブ（学童保育）」に○

※² 放課後子ども教室：地域の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

※³ 放課後児童クラブ：保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

※⁴ ファミリー・サポート・センター：「子育てのサポートを行いたい方（まかせて会員）」と「子育てのサポートを受けたい方（おねがい会員）」が会員として登録し、地域の中で子育てを支え合う会員組織です。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

問14 お子さんについて、小学校低学年（1～3年生）の放課後の過ごし方として、放課後はどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（あてはまるものすべてに○、数字を記入）「放課後子ども教室」、「放課後児童クラブ」の場合は、希望する時間も【 】内にご記入ください。また、合わせて週5日になるように希望日数を記入してください。

■希望の過ごし方

1. 自宅	週【 】日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週【 】日くらい
3. 習い事・塾・スポーツクラブ	週【 】日くらい
4. 児童館	週【 】日くらい
5. 放課後子ども教室	週【 】日くらい 下校時から【 】時まで
6. 放課後児童クラブ（学童保育）	週【 】日くらい 下校時から【 】時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週【 】日くらい
8. 学校内	週【 】日くらい
9. 公民館	週【 】日くらい
10. 図書館	週【 】日くらい
11. 公園	週【 】日くらい
12. その他（ ）	週【 】日くらい

問15 小学校高学年(4～6年生)になったら、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。(あてはまるものすべてに○、数字を記入)「放課後子ども教室」、「放課後児童クラブ」の場合は、希望する時間も[]内にご記入ください。また、合わせて週5日になるように希望日数を記入してください。

1. 自宅	週 [] 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 [] 日くらい
3. 習い事・塾・スポーツクラブ	週 [] 日くらい
4. 児童館	週 [] 日くらい
5. 放課後子ども教室	週 [] 日くらい 下校時から [] 時まで
6. 放課後児童クラブ(学童保育)	週 [] 日くらい 下校時から [] 時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週 [] 日くらい
8. 学校内	週 [] 日くらい
9. 公民館	週 [] 日くらい
10. 図書館	週 [] 日くらい
11. 公園	週 [] 日くらい
12. その他()	週 [] 日くらい

放課後児童クラブについて

問16 宛名のお子さんは現在、放課後児童クラブを利用していますか。(1つに○)

1. 利用している ⇒ **問16-1~5** へ 2. 利用していない ⇒ **問16-6** へ

問16で「1. 利用している」に○をつけた方のみ

問16-1 何年生まで放課後児童クラブを利用したいですか。(数字を記入)

[] 年生

問16で「1. 利用している」に○をつけた方のみ

問16-2 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には一定の利用料がかかります。(それぞれ1つに○、数字を記入)

(1) 土曜日

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい
3. 利用する必要はない

⇒ 利用したい時間帯(24時間制でご記入ください)
[] 時から [] 時まで

(2) 日曜日・祝日

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい
3. 利用する必要はない

⇒ 利用したい時間帯(24時間制でご記入ください)
[] 時から [] 時まで

かんぱってポン!



放課後子ども教室について

問17 放課後子ども教室があったら利用しますか。(1つに○)

1. 利用する 2. 利用しない

※放課後子ども教室：地域の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

問18 放課後子ども教室に期待することはどのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 放課後の安全・安心な居場所 2. 学習の場
3. 遊びや体験の場 4. 子ども同士の交流
5. 地域の人との交流 6. その他 ()

宛名のお子さんの病気の際の対応について

問19 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで学校を休んだことはありますか。(1つに○)

1. あった ⇒ **問19-1** 2. なかった ⇒ **問20** へ

問19で「1. あった」に○をつけた方のみ

問19-1 宛名のお子さんが病気やけがで学校を休んだ場合に、この1年間に行った対処方法をお答えください。(あてはまるものすべてに○、数字を記入、半日程度の対応の場合は1日でカウント)

1年間の対処方法	日数	
1. 父親が休んだ	年間 [] 日	⇒ 問19-2 へ
2. 母親が休んだ	年間 [] 日	
3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	年間 [] 日	
4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	年間 [] 日	
5. 病児・病後児の保育を利用した	年間 [] 日	
6. ベビーシッターを利用した	年間 [] 日	
7. ファミリー・サポート・センター※を利用した	年間 [] 日	
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	年間 [] 日	
9. その他 ()	年間 [] 日	

※「ファミリー・サポート・センター」には、「病児・緊急対応強化事業」による利用も含まれます。

問19-1で「1. 父親が休んだ」、「2. 母親が休んだ」に○をつけた方のみ

問19-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。(1つに○、数字を記入)

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ [] 日 ⇒ **問19-3** へ
2. 利用したいとは思わない ⇒ **問19-4** へ

問19-2で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方のみ

問19-3 上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業
2. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業 (ファミリー・サポート・センター等)
3. その他 ()

問19-2で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方のみ

問19-4 そう思われる理由をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 病児・病後児を他人にみてもらうのは不安
2. 地域の事業の質に不安がある
3. 地域の事業の利便性がよくない (立地や利用可能時間日数など)
4. 利用料がかかる・高い
5. 利用料がわからない
6. 親が仕事を休んで対応する
7. その他 ()

子育て支援施策全般について

問20 あなたは、子育てが楽しいですか。(1つに○)

1. とても楽しい
2. つらいこともあるが楽しいことの方が多い
3. 楽しいこともあるがつらいことの方が多い
4. とてもつらい

問21 子育てに関して知りたいこと、または気になることはどのようなことですか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 健康・発達について
2. しつけ・成長等について
3. 医療機関について
4. 子どもとの接し方について
5. 食事や栄養について
6. 生活習慣について
7. 子育てに関する相談相手について
8. 親自身の悩みなどの相談相手について
9. 子育て仲間について
10. 子育てサークルについて
11. 教育について
12. 一時預かりなどの保育サービスについて
13. 幼稚園について
14. 保育園について
15. 認定こども園について
16. 放課後児童クラブ (学童保育) について
17. 放課後子ども教室について
18. 小学校について
19. 保育園や幼稚園などの費用について
20. 子育てに関する助成制度について
21. 公園や遊び場について
22. 子育てに関するイベントについて
23. 親子で交流できる場について
24. その他 ()
25. 特にない

問22 あなたは、子育てや暮らしに関する情報はどこから手に入れますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 自分の親
2. 配偶者
3. 兄弟姉妹や親せき
4. 身近の人(友人や同僚、地域の人)
5. 学校
6. 市役所等の窓口
7. 子育て支援サークル
8. 市の広報紙・ホームページ
9. ぽんちゃんの予防接種☆子育てナビ
10. ぽんちゃんの子育て応援ガイド おおきくな〜れ!
11. インターネットの相談サイトや子育て関連の SNS (LINE、ツイッターなど)
12. その他 ()

問23 あなたは、地域で子育てを支えるために、どんなことが重要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 悩みについて気軽に相談できる
2. 親同士で話しができる仲間づくりができる
3. 情報を提供してもらえる
4. 学習をする場がある
5. 家事を支援してもらえる
6. 不意の外出や親の帰りが遅くなった時などに子どもを預かってもらえる
7. 子ども同士と一緒に遊べる
8. 子どもにスポーツや勉強を教えてもらえる
9. 地域の伝統文化を子どもに伝えてもらえる
10. 子どもに自分の職業体験や人生経験を伝えてもらえる
11. 小中学校の校外学習や行事をサポートしてもらえる
12. 子どもの防犯のための声かけや登下校の見守りがある
13. 地域の行事やお祭りなどがある
14. その他 ()
15. 地域で子育てを支えること自体、重要だと思わない
16. わからない

問24 あなたは、子育ての経験をいかして、子育ての手助け(支援)のボランティア活動をしてみたいと思いますか。(1つに○)

1. したいと思う
2. したいと思わない
3. わからない

問25 あなたは、子育てについてどのような協力をしたいですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 自分や友人等の子等の面倒をみたい
2. 子育て支援に関する地域の活動に積極的に参加したい
3. 家族や地域からの要望や機会があれば協力していきたい
4. 協力したくない
5. わからない
6. その他 ()



問26 館林市における子育て環境について、どのように思いますか。(それぞれ1つに○)

	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	わからない
①子育て情報の発信（市のホームページの内容や問合せへの対応）	5	4	3	2	1	0
②子育て仲間の交流支援（育児サークル等の活動周知や支援）	5	4	3	2	1	0
③児童館、公民館等の居場所づくり（子ども同士が交流する機会と場所の提供）	5	4	3	2	1	0
④幼稚園の施設（快適な教育環境）	5	4	3	2	1	0
⑤保育園の施設（快適な教育環境）	5	4	3	2	1	0
⑥就学前の教育（幼稚園の取組み）	5	4	3	2	1	0
⑦就学前の保育（保育園の取組み）	5	4	3	2	1	0
⑧特別保育（延長保育、病児・病後児保育、保護者のニーズへの対応）	5	4	3	2	1	0
⑨放課後児童対策（児童を安心して預けることができる子育て環境）	5	4	3	2	1	0
⑩子どもの心とからだの相談体制（子どもの健康や発達に関する相談など）	5	4	3	2	1	0
⑪館林市の子育て支援や環境の総合的な満足度	5	4	3	2	1	0

問27 子育て支援環境充実のためには、どのような支援策が必要だとお考えになりますか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 親子が安心して集まれる身近な場を増やしてほしい
2. 親子で楽しめるイベントを開催してほしい
3. 子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい
4. 子育てに困った時に相談したり情報を得たりできる場を作してほしい
5. 保育園、幼稚園、認定こども園などの施設サービスを充実してほしい
6. 放課後児童クラブを充実してほしい
7. 放課後子ども教室を実施してほしい
8. 保育園や幼稚園、認定こども園、学校などにかかる出費負担を軽減してほしい
9. 誰でも気軽に利用できる民間等による保育サービスがほしい
10. 安心して子どもが医療機関にかかる体制を整備してほしい
11. 多子世帯の優先入居や広い部屋の割り当てなど、住宅面も配慮がほしい
12. 残業時間の短縮や休暇の取得促進など、企業に対して職場環境の改善を働きかけてほしい
13. 子育てについて学べる機会を作してほしい
14. その他 ()

問28 子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。書ききれない場合は、別紙にご記入いただき、調査票と同封していただきますよう、お願いします。

数多くの質問にご回答いただき、誠にありがとうございました。

お手数ですが、平成31年2月4日(月)までに同封の返信用封筒に入れて、市内の小学校に就学されている方は学校にご提出ください。また、市外の小学校等に就学されている方は郵便ポストに投函ください。切手の貼付や差出人の記入は必要ありません。